

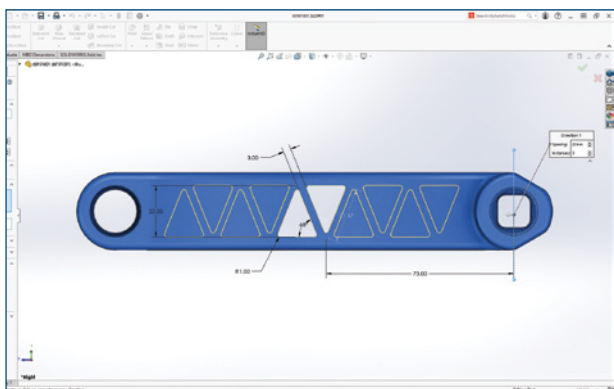
3DEXPERIENCE® Worksに投資すべき10の理由

3DEXPERIENCE Worksは、クラウドベースの3DEXPERIENCEプラットフォームを活用して、一元的な統合コラボレーション環境を構築することで、SOLIDWORKS®の価値を拡大します。これにより、製品開発に関わるすべての人がイノベーション プロセスに貢献できます。簡単に言うと、SOLIDWORKSを日常的に使用していれば、データ管理やコラボレーションからシミュレーションや次世代の設計まで、あらゆるものに対応する、実績のある最先端のツールを使用して、ツール群を拡張しながら作業を続けることができます。3DEXPERIENCE Worksは、すでにお使いの信頼できるSOLIDWORKSを個人に最適なペースで次のレベルへと引き上げます。



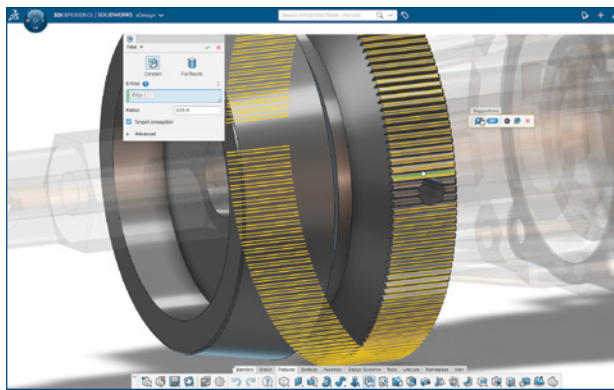
1 SOLIDWORKS 3次元CAD

製品開発への投資は、3次元設計を誰でも使用できるようにする業界標準のオリジナル ツールから始まります。このツールこそ、模倣されることが多いものの、同じレベルのものはなく、世界中の主要な設計者やエンジニアに好まれている3次元CADツール、SOLIDWORKSなのです。3DEXPERIENCE Worksのすべては、SOLIDWORKSとその信頼性が高く、ユーザーフレンドリーで強力な設計ソリューションを市場に提供してきた約30年にわたる実績から始まります。



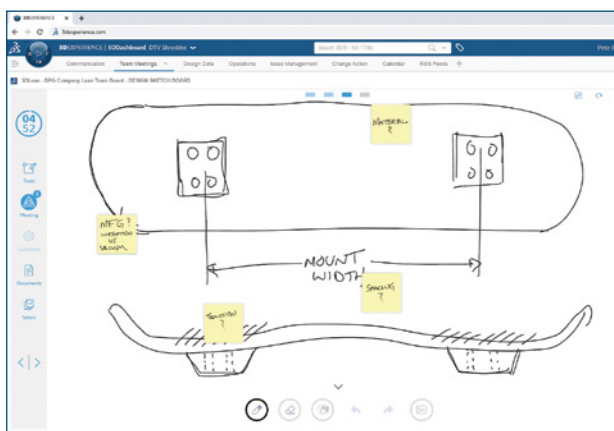
2 伝説的なUIがもたらす使いやすさ

SOLIDWORKSは、3次元CADへの扉を開き、すべてのエンジニアのデスクトップPCに3次元設計の機能を搭載できることから、その名を知られるようになりました。CADを誰もが利用できるようにすることは、当社を設立した当初から優先事項でした。SOLIDWORKSは、可能な限り最高のユーザー エクスペリエンスを生み出すことにこだわり続けていると言えるでしょう。それは、目標を常に念頭に置きながら、ユーザーとソリューションを構築し、ユーザーからのフィードバックを機能強化に変えることから始まります。



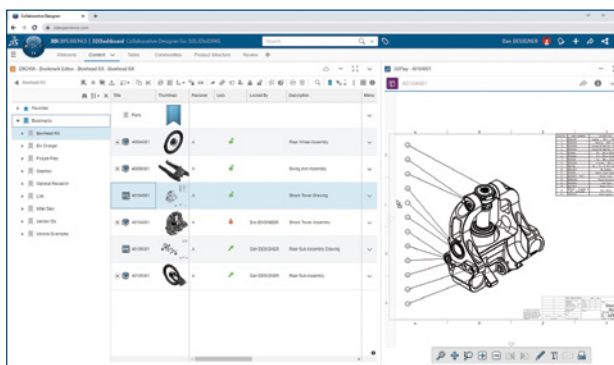
3 AI/機械学習によるワークフローの合理化

SOLIDWORKSは、効率性と創造性を最大限に高めるための技術開発に力を注いでいます。AIと機械学習の機能がその代表的な例です。SOLIDWORKSのブラウザベースのソリューションに含まれるDesign Assistantは、広範な研究とユーザーからの貴重なフィードバックの集大成に基づいて構築された強力な予測AIを使用しています。これらのAI機能は、一歩先を行くことで、設計プロセスを新たな高みへと引き上げます。SOLIDWORKSは、設計の過程であらゆる動きを予測し、生産性を向上させ、反復的な作業を排除するための貴重な提案を提供します。



4 構造化コラボレーションと非構造化コラボレーション

他社とどのくらい協調できますか？製品開発中に全員の認識を合わせるのは大変な作業ですが、SOLIDWORKSデータを3DEXPERIENCE Worksポートフォリオで利用できる構造化コラボレーションと非構造化コラボレーションのツールと連携させれば、チームワークが強くなります。設計レビューや検証などの構造化コラボレーションと、ブレインストーミングなどの非構造化コラボレーションが一体化しているとどうなるでしょうか。情報が一元的に管理されるため、製品開発プロセス全体ですべての関係者を連携させることができます。連携がこのレベルになると、チーム間での反復やイノベーションが容易になるだけでなく、プロジェクトの納期が守られるため、さらには前倒しできるための構造も生まれます。



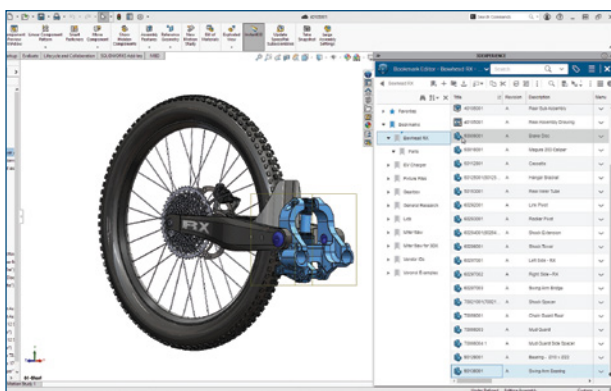
5 いつでもどこでもデータにアクセスできる

設計者やエンジニアには、それがファイル キャビネットやネットワーク フォルダのどちらであっても、データを保管してデータにアクセスできる場所がいつも必要です。SOLIDWORKS Desktop CADの新規購入で、Cloud Services for SOLIDWORKSを利用できるようになりました。Cloud Servicesのオンラインストレージは、CADの関連付けやコラボレーション機能を活かして専用に構築されたストレージです。データはSOLIDWORKSから直接、クラウドに簡単に保存できます。他の設計者と共同で作業する必要がある場合は、他の人に作業内容を上書きされないように設計をロックすることができます。また、リビジョンを容易に管理したり、レッドライン、測定、アノテーション アイテムを使用して詳細なマークアップを作成したりすることもできます。情報が一元的に管理されているため、タスクの方向性とスケジュールを予定通りに維持することができます。



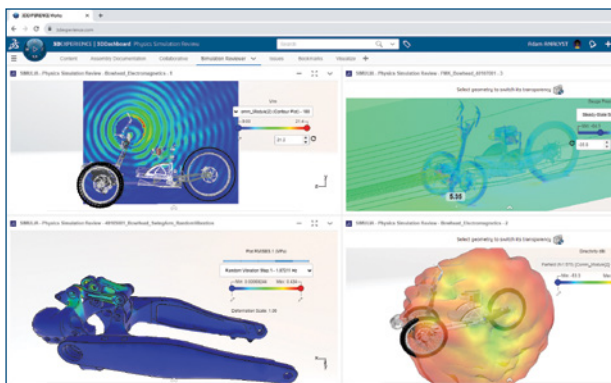
6 エコシステムの導入

設計エコシステムは、ビジネス内部に留まるものではありません。3次元モデルを外部サプライヤ、コラボレータ、顧客と共有する必要がある場合でも、SOLIDWORKSから直接リンクを共有するだけで、誰からもリアルタイムのフィードバックを得ることができます。共有機能やマークアップ機能は、Cloud Servicesに含まれているため、インストールする必要はありません。また、どのブラウザでも機能するので、物理ファイルの送信も不要です。そして何より、SOLIDWORKSを離れることなく、エコシステムを外部の関係者に拡張できるというメリットがあります。



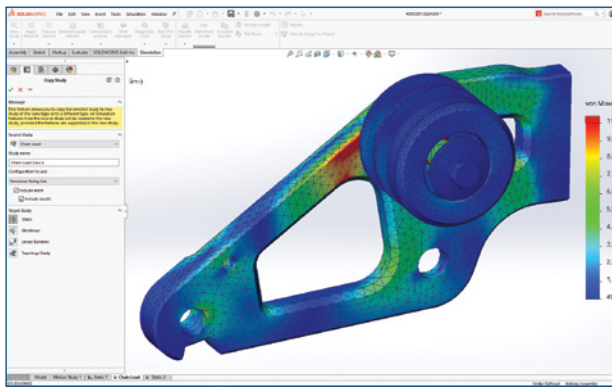
7 真のマルチCAD

現実に、ほとんどの企業がマルチCAD環境に依存しています。顧客や外部ベンダーと連携するには、サードパーティのCADデータを使用する必要があります。これまでは問題が生じていたかもしれませんが、CADデータが3DEXPERIENCEプラットフォームに接続されると、ファイルを変換する必要がなくなります。Collaborative Designerロールにより、ファイルの変換に時間をかけることなく、サードパーティの2次元や3次元のCADデータをSOLIDWORKSに直接インポートでき、そのインポートされた部品に関連するすべての変更が通知されます。さらに、別のCADアプリケーションからSOLIDWORKSに切り替える場合、真のマルチCAD機能を使用すると、レガシーファイルを簡単に使い続けることができます。



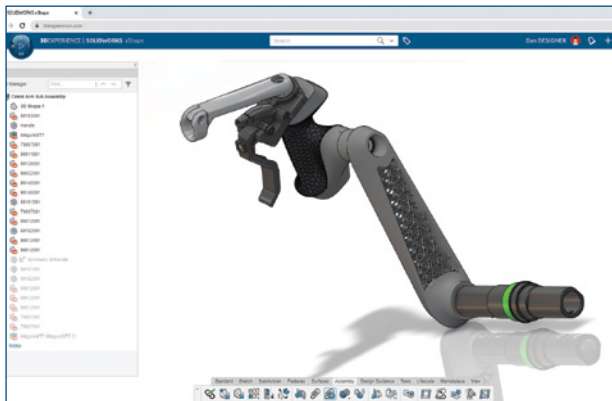
8 実験計画法

シミュレーションは、事実に基づいてより適切な設計決定を行うための究極のツールです。感情を扱う場合は直感を信じるということが有効かもしれませんが、効果的な設計には仮想実験による検証が必要です。3DEXPERIENCE Worksポートフォリオにより、SOLIDWORKSユーザーは市場で最も先進的な解析ツールを利用できます。つまり、何百もの「what-if」仮想実験を実行して、設計を発展させる最適な方法を検討し、優れたデザインへの道を導く自信を得ることができます。



9 MODSIM製品開発アプローチの使用

モデリングおよびシミュレーション (MODSIM) 設計パラダイムは、シミュレーションを使用して、製品開発プロセスを最初から最後まで推進します。製品開発では、モデリングとCADがアイデアを具現化します。シミュレーションでは、製品が実際のパフォーマンスと品質で期待どおりに動作するかどうかを検証します。MODSIMは、モデリングとシミュレーションの両方に共通のSOLIDWORKSデータモデルを使用できるようにすることで、これらの領域を統合します。このアプローチは、従来のモデリングやシミュレーション ツールのサイロを解消すると同時に、創造性と設計の探求を促進します。製品開発プロセス全体を通して設計を検証できることは、後期段階での不具合の可能性を減らすだけでなく、MODSIMのアプローチにより、最高の製品エクスペリエンスで迅速に市場に投入できることも意味します。



10 あらゆる課題に取り組む

SOLIDWORKSデータを3DEXPERIENCEプラットフォームに接続すると、製品開発の問題に対する解決策が常に得られます。製造、シミュレーション、データ管理の統合ツールは、お客様の成長に合わせて拡張できます。業界をリードするサブディビジョンモデリング、格子、トポロジー設計機能により、従来のCADを超えることができます。可能性は無限大です。SOLIDWORKSのユーザーは、ダッソー・システムズが開発した最先端のツールと、製品エクスペリエンスへの数十億ドルの投資を活用できます。

次のステップでは、3DEXPERIENCE WorksがSOLIDWORKSユーザーにどのようなメリットをもたらすのかをご紹介します。詳しくは、3dexperienceworks.com/jaをご覧ください。

当社の3DEXPERIENCE®プラットフォームは、12業界に対応する当社ブランドのアプリケーションを強化し、業界ソリューションエクスペリエンスの豊富なポートフォリオを提供します。

ダッソー・システムズの3DEXPERIENCEは、人々の進歩を促進する役割を果たします。私たちは、企業と人が協力して持続可能な革新技術を生み出すための仮想環境を提供します。当社のお客様は、3DEXPERIENCEプラットフォームおよびアプリケーションで現実世界の「バーチャル ツインエクスペリエンス」を作ること、自社製品の製作、製造、ライフサイクル管理の各プロセスを再定義しています。これによって、お客様はより持続可能な世界を実現するための大きな影響力を手に入れています。エクスペリエンスエコノミーの長所は、それが人間を中心とした経済であるため、全ての消費者、患者、そして市民の利益になるという点です。

ダッソー・システムズは、150カ国以上、あらゆる規模、業種の30万社以上のお客様に価値を提供しています。より詳細な情報は、www.3ds.com (英語)、www.3ds.com/ja (日本語) をご参照ください。



3DEXPERIENCE®